

令和6年度9月補正予算の概要

一 総括

(一般会計補正予算(第7号))

(単位:千円、%)

区分	既定予算額	9月補正 予算額 (第7号)	9月現計 予算額 (A)	令和5年度 9月現計予算額 (B)	(A)/(B)
総額	533,885,016	2,290,886	536,175,902	553,992,888	96.8

二 主要事業

- ㊦物価高騰対策・子育て世帯応援臨時交付金 199,000千円
 県と市町村が連携して物価高騰や人口減少危機に対応するため、子育て世帯の負担軽減に取り組む市町村を支援する。
 補助率 10/10
- ㊦ケアラー実態調査費 15,548千円
 介護離職ゼロ社会の実現に向け、ケアラーの負担や企業の取り組み状況等を把握するための調査を実施する。
- ㊦やまなしケアラー支援ポータルサイト整備事業費 22,720千円
 ケアラーが正確な情報を容易に取得できるよう、支援情報を一元的に掲載し、生成AIを活用した相談機能を備えたポータルサイトを構築する。
- ㊦造血幹細胞移植後予防接種支援事業費補助金 2,590千円
 造血幹細胞移植患者を感染症から守るとともに、感染症の発生予防及びまん延防止を図るため、市町村が行う予防接種支援事業に対し助成する。
 補助率 1/2
- ㊦「道の駅富士川」を活用した峡南地域高付加価値化事業費 48,010千円
 大型商業施設の開業を好機に、峡南地域の高付加価値化を図るため、玄関口である「道の駅富士川」を核とした地域資源の魅力を発信する取り組みを行う。
 (財源: 諸収入)
 事業内容 検討会の開催 事業計画の策定 メディアツアーの実施等

○ ㊦やまなしスイーツブランド価値向上事業費 18,230千円

食を通じた本県経済の振興や県産果実生産額の増加を図るため、発信力のある事業者と連携し、県産果実を活用したスイーツのブランド価値向上に向けた取り組みを行う。
事業内容 連携先事業者の選定 事業計画の策定等

○ 富士五湖自然首都圏フォーラム運営事業費 25,778千円

域内外の民間との連携により地域の高付加価値化を図るため、観光リゾート地と首都圏機能を融合させた「自然首都圏」の実現に向けたフォーラムを運営する。

- 1 ㊦富士グリーン水素コミュニティコンソーシアム推進事業費 4,623
水素技術を活用した実証事業の実施に向けた体制を整備するとともに、今後の取り組み内容等を発信するシンポジウムを開催する。
- 2 ㊦WISE GOVERNMENTコンソーシアム推進事業費 5,330
多様な事業者等と連携し、地域の課題解決を図る取り組みを創出する体制を整備するとともに、知見の交換を目的としたシンポジウムを開催する。
- 3 ㊦カリフォルニア州連携事業費 15,825
水素の活用や社会起業家の支援に先進的に取り組んでいる海外の企業や団体等との連携体制を構築するため、訪問団を派遣する。

○ ㊦インド友好交流推進事業費 9,996千円

地域経済の活性化を図るため、ウツタル・プラデーシュ州との互惠関係構築に向けた訪問団を派遣する。

○ ㊦ふるさと納税返礼品情報発信力強化事業費 6,050千円

寄附金受入額の増加を図るため、専門知識を有する事業者を活用し、仲介サイトの返礼品掲載ページの改善に向けた取り組みを行う。
事業内容 返礼品の魅力が伝わる文章や画像の作成支援

○ ㊦ケアプランデータ連携促進モデル事業費 8,500千円

ケアプランのペーパーレス化を推進し、介護事業所の負担軽減を図るため、事業所間でケアプランデータを連携するシステムを活用したモデル事業を実施する。

(財源：介護保険事業費補助金)

事業内容 コンサルタントによる伴走支援 事例集の作成 成果発表会の開催

○ テクノロジーを活用した業務効率化事業費補助金 337,457千円

介護業務の負担軽減や効率化を図るため、介護ロボットやICTを導入する事業者に対し助成する。

(財源：介護保険事業費補助金)

補助先	社会福祉法人等
補助率	15/20(国12/20 県3/20)
既定予算額	80,000
補正額	337,457
計	417,457

- **介護職員処遇改善加算取得促進事業費** 5,922千円
 介護報酬改定により拡充された処遇改善加算の取得を促進するため、介護サービス事業所にアドバイザーの派遣等を行う。
 (財源：介護保険事業費補助金)
 既定予算額 1,770
 補正額 5,922
 計 7,692
- **㊦認知症予防実証実験事業費** 5,500千円
 認知症予防の知見を得るため、先進的な研究を行う大学等と連携した取り組みを行う。
 (財源：介護保険保険者努力支援交付金等)
 事業内容 特定健康診査データを基にした認知症リスクの分析
 セミナーの開催等
- **㊦在宅医療連携体制構築支援事業費補助金** 20,000千円
 県内全域で在宅医療を24時間365日提供可能にするため、医療機関が行う連携体制の構築に向けた取り組みに対し助成する。
 (財源：地域医療介護総合確保基金繰入金)
 補助先 在宅医療において積極的役割を担う医療機関
 補助率 10/10
 補助額 1医療機関当たり4,000,000円上限
- **㊦妊婦出産時アクセス支援事業費補助金** 1,254千円
 安心して出産できる環境を整備するため、遠方の分娩取扱施設で出産する妊婦への支援を行う市町村に対し助成する。
 (財源：母子保健衛生費国庫補助金)
 補助対象 最寄りの分娩取扱施設まで概ね60分以上の移動時間を要する妊婦等の
 交通費及び宿泊費
 補助率 3/4(国2/4 県1/4)
- **県有地賃料改定等対策事業費** 23,092千円
 県有地賃料改定の調停等について弁護士と調停(訴訟)代理委任契約を締結する。
 1 調停(訴訟)代理人弁護士への着手金等 23,092
 2 調停(訴訟)代理委任契約締結に係る債務負担行為
- **㊦武田の杜全体構想策定事業費** 5,197千円
 甲府市北部エリアの高付加価値化を図るため、武田の杜の整備構想を策定する。
- **林地荒廃防止施設災害復旧費** 65,956千円
 6年4月の豪雨により損壊した治山施設の復旧を行う。
 (財源：林地荒廃防止施設災害復旧費補助金等)
 既定予算額 100,000
 補正額 65,956
 計 165,956

○ 県有施設LED照明機器整備事業費 1,072,280千円

2050年までの脱炭素化の実現に向け、県有施設のCO₂排出量の削減及び県内の取り組みを牽引するため、LED照明機器への更新を推進する。

(財源：脱炭素化推進事業債)

事業内容	更新工事
対象施設	出先機関庁舎等(知事部局所管)
既定予算額	707,083
補正額	1,072,280
計	1,779,363

○ 信玄公祭り甲州軍団出陣等事業費補助金 2,308千円

1 6年度補助金 2,308

補助先	公益社団法人やまなし観光推進機構
事業内容	ポスターの作成 湖衣姫コレクションの開催等
補助率	定額

2 7年度補助金(債務負担行為)

補助先	公益社団法人やまなし観光推進機構
事業内容	前夜祭の開催 甲州軍団出陣等
限度額	30,759

○ ⑧県議会情報発信力強化事業費 1,848千円

議会活動に係る情報をわかりやすく発信するため、県議会ホームページをリニューアルする。

○ ⑨YHC経営基盤強化事業費(債務負担行為)

化石燃料と水素の価格差を補填する国の支援制度の活用に向け、やまなしハイドロジェンカンパニー(YHC)の経営基盤を強化するため、共同出資者と追加の出資を行う。

期間	7~8年度
限度額	3,000,000

○ ⑩航空機用水素燃料電池技術開発事業費 55,055千円

米倉山次世代エネルギーシステム研究開発ビレッジ(Nesrad)に入居する企業が行う実証試験に必要な設備を整備する。

(財源：受託事業収入)

1 開発事業費 55,055

事業内容	水素配管、冷水製造装置、蓄電装置等の整備
------	----------------------

2 開発事業費(債務負担行為)

期間	7年度
限度額	55,055